

自己点検・評価報告書

日本語教育機関名：Fuji Language School

点検・評価実施日：2024年4月26日

1 理念・教育目標

- ・留学生が実社会で通用する日本語能力を身に着けること
- ・実社会で求められる日本文化の知識、生活様式、マナーを身に着けること。
- ・多国籍化が進む中で、行政、地域と協力し多様化、共生を支援すること。

上記理念、教育目標については四半期ごとの全体会議（教員、スタッフ全員参加）にておいて都度周知徹底をしている。

2 学校運営

新型コロナウイルスによる影響が少なくなり、通常稼働状態に戻った。留学生数はコロナ前に想定していた数に戻り、安定した運営の一助となっている。

3 教育活動の計画・実施

おおむね期初の予定通り実施できている。

4 成績判定と授業評価

成績判定、卒業認定は適切に実施されている。学生による授業評価については、より適切な方法を模索しており今後の課題となっている。

5 教育活動を担う教職員

報酬面において、給与体系、初任給、昇給、賞与の仕組みをすべて見直し、労働環境の改善を図った。教員間での教授方法やカリキュラムについての勉強会を開始したが、これから更に定期的、効果的なものにしていきたい。

6 教育成果

適切に判定されている。卒業後の進路について、進学先については完全に把握しているが、就職の場合の在留資格変更申請状況の把握方法については、より良い方法を検討していく。

7 学生支援

日本での生活、進路、ビザ関連の相談など、適切に支援できている。

8 進路に関する支援

入学後から定期的に目標についてのヒアリングを実施している。必要に応じて個別面談を随時行い、十分な進路支援ができている。

9 教育環境

問題として顕在化している点はなく、整っている。

10 入学者の募集と選考

概ね問題なく行われている。海外の新規仲介業者からの問い合わせが増えてきているので、学生の能力、意欲だけでなく、適切な業者かどうかの見極めがより重要になってきている。

11 財務

まったく問題ない。

12 法令遵守

法令で定められている通りに実施している。

13 地域貢献・社会貢献

群馬県、前橋市をはじめ、県内自治体が主催する日本語ボランティア養成講座を受託したり、自治体主催の在日外国人向け日本語教室を受託するなど、積極的に地域とかかわるようになっている。